

2021年度

1. 科目名 (単位数)	社会福祉原論 (4単位)	3. 科目番号	SSMP1103
2. 授業担当教員	村川 浩一		SBMP1103
4. 授業形態	講義・ディスカッション	5. 開講学期	春期/秋期
6. 履修条件・他科目との関係	特になし		
7. 講義概要	社会福祉の原理や理論、福祉政策、福祉サービスの供給体制などについて、概念や理念、歴史的展開などを踏まえて理解する。さらに、社会問題と社会構造の関係や国際比較の視点などを通して、日本の社会福祉の特性や今後のあり方についても考察を深める。		
8. 学習目標	以下について学習し、理解できるようになる。 1 社会福祉の原理をめぐる思想・哲学と理論を理解する。 2 社会福祉の歴史的展開の過程と社会福祉の理論を踏まえ、欧米との比較によって日本の社会福祉の特性を理解する。 3 社会問題と社会構造の関係の視点から、現代の社会問題について理解する。 4 福祉政策を捉える基本的な視点として、概念や理念を理解するとともに、人々の生活上のニーズと福祉政策の過程を結びつけて理解する。 5 福祉政策の動向と課題を踏まえた上で、関連施策や包括的支援について理解する。 6 福祉サービスの供給と利用の過程について理解する。 7 福祉政策の国際比較の視点から、日本の福祉政策の特性について理解する。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	1. 授業の最後に当日の講義内容の要点、意見メモを提出する。 2. グループディスカッションは、検討内容をまとめ発表する。 3. レポート課題「現代日本の福祉課題」1000字程度にまとめ提出		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】最新社会福祉士養成講座4「社会福祉の原理と政策」中央法規 【参考書】東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	成績評価の規準 7つの目標について関心を高め、意欲的に取り組むことができたか。(関心・意欲・態度) 7つの目標について学習し、理解することができたか。(知識・理解) 7つの目標について思考し、考察を深めることができたか。(思考・判断・実践)・評定の方法 (1) 平常点 (授業態度・発表・発言・学習課題など) 40% (2) 課題レポート 30% (3) 定期試験 30% なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得を認めない。		
12. 受講生へのメッセージ	本講義は社会福祉を学ぶ上で基本的・基礎的な内容が中心となっており、講義に集中しノートを作り復習することで、将来の福祉実習や仕事にも役立つ。意見や質問を遠慮せず出してみよう。		
13. オフィスアワー	初回授業で連絡します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 講義のすすめ方、講師紹介 福祉とは、社会福祉とは	事前学習	教科書用意、シラバス確認
		事後学習	講義資料等の復習 (配付された資料による)
第2回	ディスカッション「福祉への関心」 ・社会福祉への関心、意見交流 ・社会福祉への動機づけ	事前学習	前回資料の復習、シラバス確認
		事後学習	講義資料等の復習 (配付された資料等)
第3回	社会福祉の歴史・欧米の動き(1)近代 (英国救貧法～新救貧法～ドイツ社会保険)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習 (英国救貧法・新救貧法等)
第4回	社会福祉の歴史・欧米の動き(2)現代 1929年大恐慌、ベバリッジ報告他	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習 (ベバリッジ報告その他)
第5回	社会福祉の歴史・日本の動き(1)明治～戦前 (恤救規則、救護法ほか)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読 (救護法その他)
		事後学習	講義資料等の復習 (救護法その他)
第6回	社会福祉の歴史・日本の動き(2)戦後～現代 (福祉3法・福祉6法、社会保障構造改革)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習 (戦後日本の福祉法制度)
第7回	社会福祉の理念 (日本国憲法、共感・社会連帯・QOL・ノーマライゼーション)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習 (日本国憲法ほか)
第8回	社会福祉の理念・ソーシャルワーク (1)リッチモンド、テイトマス他	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習 (リッチモンド・テイトマス他)
第9回	社会福祉の理念・ソーシャルワーク (2)診断主義～機能主義、市民参加	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習 (診断主義・機能主義ほか)
第10回	社会福祉の政策(1)福祉国家の役割 ・3つの福祉資本主義、日本は？	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習 (福祉国家・Eアンデルセン他) 9

2021年度

第11回	社会福祉の政策(2)日本の福祉政策 ・少子高齢化、貧困問題への対応等	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習福祉政策・少子高齢化ほか
第12回	グループディスカッション「福祉政策への関 心・福祉現場への理解」意見交流	事前学習	前回資料の復習、シラバス確認、
		事後学習	講義資料等の復習(配付された資料をもとに)
第13回	社会福祉における行政の役割(1) (国＝中央政府)厚生労働省	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(厚生労働省・地方自治体の機関)
第14回	社会福祉における行政の役割(2) (地方自治体・機関福祉事務所・児童相談所他)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(福祉事務所・児童相談所ほか)
第15回	社会福祉における民間の役割(1) ・社会福祉法人、社会福祉協議会・農協・生協	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(社会福祉法人・社協その他)
第16回	社会福祉における民間の役割(2) ・ボランティア活動、NPO等	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(ボランティア等民間福祉活動)
第17回	社会福祉援助技術(1)ケースワーク、 コミュニティワーク地域社会他 ・ケースワークの過程等、地域社会	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(個別援助技術)
第18回	社会福祉援助技術(2)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(集団援助技術その他)
第19回	保健医療政策(医療計画、健康増進計画)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(地域社会・地域援助技術)
第20回	教育政策(義務教育、障害者教育ほか)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(スーパーヴィジョン他)
第21回	住宅政策(公的住宅、「持家政策」、 高齢者住まい法)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(ネットワークほか)
第22回	労働政策(最低賃金、障害者等の雇用促進)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(ケアマネジメントほか)
第23回	災害政策(大規模災害の対応、危機管理ほか)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(配布プリントによる)
第24回	福祉計画(ゴールドプラン～地域福祉計画)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(配布プリントによる)
第25回	社会福祉の課題(1)財源確保・配分、消費税率 改訂(複数税率を含む)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(福祉財源・消費税その他)
第26回	社会福祉の課題(2)人材の確保・養成・専門職 制度、海外からの人材ほか	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(福祉人材・外国人労働者)
第27回	社会福祉の課題(3)少子高齢化への対応等 (保育所持機児童問題ほか)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(保育その他・少子化対策)
第28回	社会福祉の課題(4)子育て支援、低所得者支援 等 ・子ども食堂とは、	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(低所得者支援ほか)
第29回	総括講義(1)海外の先進福祉に学ぶ (英国・ドイツ・スウェーデン)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(関連制度施策など)
第30回	総括講義(2)社会福祉の将来 ・地域包括ケアシステム、地域共生社会 ・国際社会福祉(国際赤十字、途上国支援ほか)	事前学習	シラバス確認、教科書熟読
		事後学習	講義資料等の復習(配布プリントによる)
期末試験			
15. 実務経験を有する 教員特記事項	川崎市役所民生局・社会福祉主事(福祉事務所・リハビリテーションセンター等)や厚生省大臣官房老人 保健福祉部で福祉専門官(高齢者政策全般を担当)としての勤務経験を活かし、「7」に示す講義概要に則 した講義を行う。		